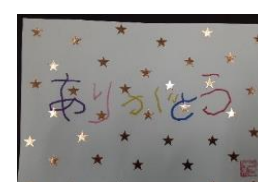


たんぽぽつうしん

令和3年 9月27日 発行



アルミ缶回収カード

たんぽぽでは、アルミ缶回収先にお渡しするカードを利用者と職員で手作りしています。

コロナ禍に思う事

新型コロナウイルス感染拡大のニュースを連日耳にし不安を抱えながらも笑顔で通われる利用者様と、それを支える職員の姿が頼もしく映り、施設で感染が出ないのは、ご利用者様と職員の努力の結果でもあると思います。

さて、新型コロナウイルスは、障害のある人たちの生活に大きな影響を及ぼしています。しかしながら、「社会全体が大変だから」といって、その困難さや生活のしづらさが消し去られがちであると思います。

コロナ対策でよく言われる「新しい生活様式」。密を避ける、マスクの着用など。着替え、トイレ、食事介助など介護現場では、かなり困難です。外出支援(ガイドヘルプなど)も距離がとれず利用不可等々。

感染拡大防止は、とても重要であります。ただし障害のある人の人権や尊厳、自由は何より優先して守られるべきであり直面している課題や問題点を社会で共有していくことが重要であると改めて感じています。

たんぽぽ所長 山口 将輝

新人紹介

初めまして。
清水健司です。好きな事は、散歩をしたり、からだを動かす事です。これからよろしくお願いします。



職員紹介

初めまして。3月末まで共栄作業所で勤務していた、安藤愛です。いつもは家でゆっくりと過ごす事が多いのですが、旅行に行く事も好きです。食べる事も好きで特に甘いものが大好きです。これからも頑張っていきたいと思います。

活動紹介



動画鑑賞

昨年度寄付で頂いたタブレットとプロジェクターを活用し、ご利用者様のリクエストで、水族館や動物園、花火などの動画を見えています。実際にいった気分になったり季節を感じたり、好きな物や歌の映像で盛り上がったりしています。コロナ禍でなかなか外出できませんが、大きな画面で見る動画で楽しいひと時を過ごしています。

たんぽぽ オリンピック開催



何日も前からみんなで準備してきた「たんぽぽオリンピック」が行われました。玉運びゲームでは新聞紙を丸めたボールを網ですくい館内を一周してボールの総数を競い合いました。みんな一つでも多くボールを入れようと必死に網を動かしたり、網からボールがこぼれないように慎重に歩いたりゲームを楽しまれていました。



編集後記

新型コロナウイルス感染の猛威は止まることを知らない状況です。ワクチン接種が少しずつ進んでいますが、ワクチンも万能ではない事を理解し、感染防止対策をしていきたいと思っています。

たんぽぽでは、活動が制限される中、施設内でできる行事を考え、ご利用者様が安心安全に楽しんでいただけるよう取り組んでいます。この難局を乗り越えていきましょう。

☆障害者自立支援施設たんぽぽ

〒510-0943 四日市市西日野町 4070-1 TEL: 059-322-5567 FAX: 059-321-8561

Eメール: tanpopo@m5.cty-net.ne.jp